

国立教育政策研究所プロジェクト研究
「日本の子供・教師のウェルビーイングを高める学校革新に関する研究」
中間成果報告会について

1. 趣旨

令和5年6月に閣議決定された教育振興基本計画ではコンセプトの一つとして「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」が掲げられるなど、子供や教師のウェルビーイングの向上は教育政策上のみならず、研究上も重要な課題となっています。

こうした状況も踏まえ、国立教育政策研究所では、令和7年度から3年間の計画でプロジェクト研究「日本の子供・教師のウェルビーイングを高める学校革新に関する研究」（研究代表者：藤原文雄教育政策・評価研究部長）を実施しています。

研究開始から1年半が経過し、一定の研究成果が得られつつあることから、日本の子供・教師のウェルビーイングを高める学校革新を推進するための方策検討に資する知見を広く、いち早く提供するとともに、参加者との意見交換を通じて今後の研究の深化に向けた示唆を得ることを目的として、中間成果報告会を開催します。

2. 開催日程

令和8年10月29日（木） 13:00～15:00

3. 開催方法

オンライン開催（Teamsを利用）（定員300名予定）

※当日の報告について、後日オンデマンド配信を行う予定です。

4. 参加対象者

文部科学省、文化庁、スポーツ庁、科学技術・学術政策研究所、全国教育研究所連盟加盟団体、日本教育大学協会、独立行政法人教職員支援機構、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所、国立教育政策研究所（評議員・客員研究員・フェロー含む）等

5. 研究報告の概要

研究報告の概要は、次ページ（別紙）を御覧ください。

※今回の中間成果報告会に合わせて、中間成果報告書を発表予定です。

報告書の概要及び本体は、開催日前後に当研究所のウェブサイトに掲載予定です。

6. 参加登録方法

参加（当日参加・後日オンデマンド配信視聴・資料希望）につきましては、下記のFormsに必要事項を御記入の上、**10月28日（水）正午まで**に御登録をお願いいたします。

<https://forms.cloud.microsoft/r/naYBESaihJ>

※参加登録された方には報告会当日の情報（Teamsリンク・配布資料）を送付し、後日オンデマンド配信のURLなどを送付予定です。

<本件に関する連絡先>

国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部
総括研究官 宮崎 悟

TEL：03-6733-6870

E-mail：miyazaki@nier.go.jp

別紙：研究報告の概要

時間	内 容
13：00	報告会の趣旨及びプロジェクト概要の説明 (藤原文雄 国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部長)
13：15	第1部 教育政策におけるウェルビーイングに関する国際比較 近年、子供及び教師のウェルビーイングの向上は、日本をはじめ世界各国の教育政策における重要な政策課題となっており、これに関する研究も国際的に蓄積が進んでいる。しかし、各国における「ウェルビーイング」という用語及び概念の受容や教育政策上の位置付けは、それぞれの社会的・文化的背景や教育制度、教育理念等を反映して多様である。 そこで、本報告では、イギリス、アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、フィンランド、ドイツ、フランス、シンガポール、韓国及び中国の11か国を対象とした国際比較研究の成果を報告する。 具体的には、①教育政策におけるウェルビーイングの位置付け、②子供及び教師のウェルビーイング向上に向けた施策の特徴と課題、③ウェルビーイングに関する調査及び教育行政データの収集・分析・活用について、国際比較研究の成果を報告する。 ・報告者：藤原文雄（教育政策・評価研究部長） 福本みちよ（東京学芸大学大学院 教育学研究科 教授） 植田みどり（教育政策・評価研究部 総括研究官）
14：00	第2部 アンケートから見た教師のウェルビーイングの特徴 本プロジェクトでは、2026年6月に三つの政令指定都市の学校管理職を含む小中学校の教師を対象としたアンケートを実施して、個人や学校の特徴、業務遂行状況や支援体制、そして教師のウェルビーイングの現状などを尋ねた。 今後も継続的にアンケートを実施することにより、同じ教師のウェルビーイングなどの変化を追いかけるパネル調査とする予定であるが、今回（第1波）のアンケートの結果から見られた、教師のウェルビーイングの特徴について速報的に紹介することにしたい。 具体的には、どのような個人属性及び学校環境が教師のウェルビーイングに関連しているのか、そして、学校管理職と一般教員との間にウェルビーイングにどのような違いが見られるのかなどについて、自治体や学校種による違いを考慮しつつ調査結果を紹介する。 ・報告者：卯月由佳（教育政策・評価研究部 副部長） 妹尾 渉（教育政策・評価研究部 総括研究官） 宮崎 悟（教育政策・評価研究部 総括研究官） 廣谷貴明（教育政策・評価研究部 研究員）
14：45	質疑応答（第1部・第2部まとめて）

※報告者は一部変更となる可能性があります。